**ハンドマイク流し宣伝原稿①　　　　　　２０１６年４月２３日　西淀川区選対**

●ご町内のみなさん、日本共産党です。

熊本を中心とする地震で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。日本共産党はただちに対策本部を立ち上げ、被災者救援活動に取り組んでいます。救援募金にご協力をお願いいたします。

熊本地震はまだ余震が続き、不安が広がっています。避難生活の中で亡くなる「震災関連死」が増えています。避難者の健康管理、テントの確保、体を伸ばせる避難所の確保、避難所の環境改善が急がれます。

鹿児島県の川内原発は、不測の事態に備えてただちに停止させるべきです。新幹線も高速道路も不通になっており、万一事故が起こったら住民の避難に大きな支障がうまれます。福島の教訓をいまこそ生かす時ではないでしょうか。

●ご町内のみなさん、日本共産党です。

夏の参議院選挙では３５歳の女性政治家・わたなべ・わたなべ結がお世話になります。平和守れ、暮らし守れの願いをどうか日本共産党とわたなべ、わたなべ結に託して下さい。

憲法違反の戦争法が施行され、戦後はじめて自衛隊員が殺し殺される危険性が生まれています。日本の防衛にまったく関係なく、アメリカのおこす無法な戦争に協力する戦争法は廃止以外ありません。

戦争や武力でテロはなくすことはできません。戦争や武力では北東アジアの平和と安全は守られません。憲法９条を生かした平和外交に徹することこそ求められています。戦争法廃止をもとめる２０００万署名にご協力をお願いします。

夏の参議院選挙に向け、定数１の選挙区で野党統一候補が次々生まれています。安倍政権の危険な暴走政治をみんなの力で終わらせましょう。参議院選挙で自民・公明、おおさか維新を少数に追いこみましょう。

「しんぶん赤旗」は、テレビや新聞が伝えない戦争法の危険な中身、戦争法廃止めざす市民・野党の共闘の広がりを伝えています。平和を守る展望を示す日本共産党の「しんぶん赤旗」をぜひ、お読み下さい。

ご町内のみなさん、きたる５月１５日日曜日午前１０時より、西淀公園におきまして、第２０回西淀川赤旗まつりを開催いたします。音楽の演奏や踊りなど楽しい企画、たくさんの模擬店やフリーマーケット、お子様むけのアトラクションもあり、ご家族そろって楽しい一日を過ごせます。たつみコータロー参議院議員、わたなべ結も来ます。お一人１枚３００円の参加協力券の普及にぜひご協力をお願いいたします。

**ハンドマイク流し宣伝原稿②　　　　　　２０１６年４月２３日　西淀川区選対**

●ご町内のみなさん、日本共産党です。

夏の参議院選挙では３５歳の女性政治家・わたなべ・わたなべ結がお世話になります。平和守れ、暮らし守れの願いをどうか日本共産党とわたなべ、わたなべ結に託して下さい。

アベノミクスで一部大企業と大株主は巨額の利益をえましたが、労働者の実質賃金は４年間で２０万円も減りました。非正規社員は増えましたが、正社員は２３万人もヘリました。働いても働いても楽にならず、貧困と格差が広がっています。

家計という経済の最大のエンジンを温めない限り、経済の好循環は生まれません。消費税１０％に引き上げたら、軽減税率を導入しても一世帯あたり６万２千円の大増税です。暮らしも営業も悪化させる消費税１０％増税をやめさせましょう。

税金の集め方を変えましょう。大金持ちと大企業への減税バラマキをやめ、応分の負担を求めていきましょう。税金の使い方を変えましょう。軍事費を削り、社会保障、若者、子育てに優先して使えと求めていきましょう。

働き方を変えましょう。ブラックな働き方をなくし、人間らしく働けるルールをつくりましょう。残業時間の上限を法律で決めましょう。正社員が当たり前の社会にしましょう。最低賃金を千円に引き上げ、千五百円をめざしましょう。

日本共産党は、待機児童解消へ緊急対策を発表しました。公営住宅や閉校した学校教室の活用、臨時保育所整備への支援を求めます。日本共産党は保育所増設・保育士の処遇改善など、子育て支援の強化へ全力つくします。

ご町内のみなさん、きたる５月１５日日曜日午前１０時より、西淀公園におきまして、第２０回西淀川赤旗まつりを開催いたします。音楽の演奏や踊りなど楽しい企画、たくさんの模擬店やフリーマーケット、お子様むけのアトラクションもあり、ご家族そろって楽しい一日を過ごせます。たつみコータロー参議院議員、わたなべ結も来ます。お一人１枚３００円の参加協力券の普及にぜひご協力をお願いいたします。

以上